

令和7年度 第50回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 準1級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び記号で答えなさい。

- (1) 出生時の頭囲は約 () cmである。
- (2) 新生児の呼吸数のめやすは、() で成人より多い。
- (3) 離乳完了の目安は () か月頃である。
- (4) 新生児は、代謝が盛んなため体温は () °C前後である。

ア 12～18 イ 20～25 ウ 33～34 エ 36.5～37 オ 40～50

2 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 光や音など周囲から刺激を受けたとき、手や足をビクッとさせたり、両手を広げたり、曲げたりすることを、把握反射という。
- (2) 運動機能発達は「頭部から下方へ」「中心から末梢へ」の方向性がある。
- (3) 乳幼児期は、エネルギーや栄養素の体重あたりの必要量が大人よりも多い。
- (4) 乳幼児期の敷布団やマットレスは、固めのものにする。

3 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 乳児の脊柱は全体的に丸み帯びたカーブを描いていて、首がすわり始めると首が逆方向に湾曲する () が見られる。
- (2) 子どもが親や保育者などにほほ笑んだり、抱きついたり、あとを追ったりするなど接近・接触をして安心や慰めを求める行動を () という。

ア 一次湾曲 イ 二次湾曲 ウ 愛着行動 エ 探索行動

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

令和7年度 第49回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 準1級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 生後（ ）か月頃から乳歯が生え始める。
- (2) 体重は、出生後1年で出生時の約（ ）倍になる。
- (3) 乳児期のうち誕生から（ ）週間を特に新生児期という。
- (4) 脳の重量は、5～6歳頃には成人の（ ）割に達する。

ア 1.5 イ 3 ウ 4 エ 6 オ 9

2 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 男の子は、布おむつの後ろを厚くしておむつカバーに置く。
- (2) 生後2～3日頃までの便は、無臭で白く粘りがあり、これを胎便という。
- (3) 新生児の頭蓋骨には隙間があるため、産道を通る際に、骨が重なり頭部を小さくすることができる。
- (4) 母乳栄養と人工栄養を併用する方法を併用栄養という。

3 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 集団での生活を円滑にするための、挨拶をする、順番やルールを守る、友達と協力するといった習慣を（ ）という。
- (2) 軟骨にリン酸カルシウムが付着することでかたくなってつくられていくことを（ ）という。

ア 基本的生活習慣 イ 社会的生活習慣 ウ 手根骨 エ 化骨

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

令和6年度 第48回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 生後（ ）か月になると、ハイハイをし、やがてつかまり立ちをし、支えられて歩けるようになる。
- (2) 乳児の脈拍数は1分間に（ ）回くらいである。
- (3) 生後（ ）日経つと、血液中のビリルビン値が上がり、皮膚が黄色味を帯びる生理的黄疸が現れる。
- (4) 出生時の胸囲は約（ ）cmである。

ア 2～3 イ 8～12 ウ 31～32 エ 80～120 オ 120～140

2 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 4歳頃になると乳歯が永久歯に生え変わり始める。
- (2) 手指の清拭をする時は、手首から指先に向かって拭く。
- (3) 新生児の手のひらを刺激すると、強い力でしっかり握る。これを把握反射という。
- (4) 乳汁だけの栄養から幼児の食事へと移行していく過程を卒乳という。

3 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 体重と身長から肥満や痩せを判断する体格指数を（ ）という。
- (2) 新生児は肋骨が水平で胸郭が広がらないため腹式呼吸をするが、7歳頃から（ ）呼吸になる。

ア 胸腹式 イ 胸式 ウ カウプ指数 エ パーセンタイル値

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

令和6年度 第47回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 幼児の呼吸数は1分間あたり () 回である。
- (2) 新生児は1日に () 時間の授乳リズムで寝たり起きたりを繰り返す。
- (3) 出生時の身長は、約 () cmである。
- (4) 生後 () か月頃になると、親指と人差し指を使ってものをつまむことができる。

ア 3～4 イ 10～11 ウ 20～30 エ 30～40 オ 50

2 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 新生児の頭がい骨の後方にある三角形の隙間を大泉門という。
- (2) 身長に占める頭部の割合は、出生時では5分の1程度である。
- (3) 3歳くらいになると尿意や便意を周りの大人に伝えることができるようになり、トイレトレーニングをはじめる時期である。
- (4) 母乳が不足しているかどうかは、体重の増加を見るとよい。

3 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 出生後数日間は哺乳量に比べ、体から出る汗や便などの水分量が多いため、体重が一時的に減少する。これを () という。
- (2) 分娩時に胎盤が母体の外に出されると、脳下垂体から () が出て母乳の分泌を促す。

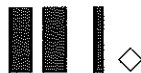
ア 生理的体重減少 イ 生理的黄疸 ウ オキシトシン エ プロラクチン

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------



令和5年度 第46回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 乳歯は生後2～3年で生えそろう、()本となる。
- (2) 調製粉乳をつくる時、出来上がりの温度は()℃くらいが望ましい。
- (3) 乳児のからだの水分比率は平均()％である。
- (4) 出生時の身長はおよそ()cmである。

ア 18 イ 20 ウ 35 エ 40 オ 50 カ 70

2 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 新生児に見られる原始反射で、大きな音に反応して両手を広げる反射を、把握反射という。
- (2) 乳児がひとりで寝返りをうてるようになるのは首がすわる前である。
- (3) 母乳と調製粉乳などの人工栄養とを組み合わせる乳児に与えることを、混合栄養という。
- (4) 親など特定の人と子供の情緒的な結びつきを「愛着（アタッチメント）」という。

3 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 軟骨の部分にリン酸カルシウムが付着して固くなることを()という。
- (2) 授乳後、胃から乳汁が逆流して、乳児の口からだらだらと出ることを()という。

ア 化骨 イ 成骨 ウ とう骨 エ 溢乳 オ 吐乳

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------



令和5年度 第45回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 舌でつぶせる硬さの離乳食は、() か月くらいから与える。
- (2) 生理的黄疸は、ふつう生後() 週間で消失する。
- (3) 幼児の間食は、1日のエネルギーの() %くらいが目安である。
- (4) 乳歯は生後() か月頃から生えはじめる。

ア 1～2 イ 3 ウ 6 エ 7～8 オ 10～15 カ 12

2 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 乳幼児の発育や栄養状態を評価するために、体重と身長から「肥満」や「やせ」などを計算する指数をカウプ指数という。
- (2) 哺乳びんで授乳する場合、飲み残しは冷蔵庫に入れて保存し、温めなおしてから乳児に与えてもよい。
- (3) 外気浴は、紫外線が強い13時頃にするのが良い。
- (4) 乳児は新陳代謝が盛んで汗をかきやすいので、薄着を心がける。

3 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 新生児の頭蓋骨は、泉門と呼ばれる隙間が開いている。前方にある泉門を() という。
- (2) 生後2～3日ごろまでの乳児は、粘りのある、() 色の胎便を排泄する。

ア 噴門 イ 小泉門 ウ 大泉門 エ 茶 オ 黒緑 カ 白

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

令和4年度 第44回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 出生時の体重は、()年で3倍になる。
- (2) 身長に占める頭部の割合は、2歳頃になると()分の1になる。
- (3) 調製粉乳を作るとき、出来上がりの温度は、()℃くらいが望ましい。
- (4) 乳歯が生えはじめるのは、生後()か月頃である。

ア 1 イ 3 ウ 5 エ 6 オ 40 カ 70

2 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 出生時の体重が2,500g未満の新生児を低出生体重児という。
- (2) 新生児期の授乳は、乳児が欲しがる時に欲しがるだけ与える。
- (3) 新生児は体温の調節能力が低いので、できるだけ薄着を心がける。
- (4) 幼児期は午前と午後に1回ずつの午睡が必要である。

3 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 幼児の呼吸は、3歳頃になると、ろっ間筋を使って()ができるようになる。
- (2) 座る、立つ、歩くなどの全身を使った移動やからだの平衡を保つための運動を()という。

ア 胸式呼吸 イ 胸腹式呼吸 ウ 腹式呼吸 エ 微細運動 オ 粗大運動

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

令和4年度 第43回 全国高等学校家庭科保育技術検定
家庭看護技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文を読んで、空欄に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。
- (1) 乳児の呼吸数は、1分間あたり（ ）回である。
- (2) 生後（ ）か月頃になると、乳汁ではタンパク質や鉄分が不足するため、固形物から栄養を補給する必要がある。
- (3) 生後（ ）日経つと、血液中のビリルビン値が上がり皮膚が黄色味を帯びるが、1～2週間ほどで消える。
- (4) 夏の寝室は、室温を（ ）度に保てるように、エアコンなどを適切に使用する。
- ア 2～3 イ 5～6 ウ 20～25 エ 30～40
- 2 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 出生時の胸囲は、約31～32cmで頭囲よりも小さい。
- (2) 口に乳首や指などが触れると吸い付く運動を、モロー反射という。
- (3) 分娩後に脳下垂体から分泌されるプロラクチンは、出産で大きくなっていた子宮を収縮させる。
- (4) 幼児の衣服は、動きやすく安全でじょうぶな素材で、着脱しやすいものがよい。
- 3 次の文を読んで、関係の深いものを下記から選び、記号で答えなさい。
- (1) 生後4～5か月頃になると、手のひらと指で物をわしづかみすることができるようになる。これを（ ）という。
- (2) 新生児期から3か月頃までの脊柱は（ ）し、全体に丸みを帯びたカーブを描いている。
- ア 手掌把握 イ 指先把握 ウ 後弯 エ 前弯

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------



令和3年度 第42回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文を読んで、空欄に適する語句を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 一人でお座りができるようになるのは、() か月頃からである。
- (2) 乳児期の排尿回数は1日に () 回である。
- (3) 出生時の身長と頭長との比は、() 頭身である。
- (4) 新生児には、ベビーバスを用いて入浴するが、() か月を過ぎたら家族と一緒に入浴してもよい。

ア 1 イ 4 ウ 7 エ 15～20

2 次の文で正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 乳児は、低年齢であるので心臓が小さい。そのため、1分間当たりの脈拍数は大人より少ない。
- (2) 調製粉乳を与える時の温度は、腕の内側にたらして温かいと感じる40℃位が適温である。
- (3) 乳幼児の顔の清拭は、最初に目頭から目尻に向かって拭く。
- (4) 子どもの運動機能の発達でつかまり立ちができるようになるのは、5か月頃である。

3 次の文を読んで、関係の深いものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 生後6か月頃から乳歯が生え始めるが、最初に生えるのは () からである。
- (2) 乳児期は胃底部が十分に形成されず、() 括約筋の発達が不完全である。

ア 下の中切歯 イ 上の中切歯 ウ 噴門 エ 幽門

解 答 欄

学年	受検番号				名前					
問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

令和3年度 第41回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 2級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文を読んで、空欄に適する語句を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 新生児の腸の長さは、身長()倍である。
- (2) 一人で靴がはけるようになるのは()歳頃からである。
- (3) 幼児期の肥満度の計算で()%は肥満傾向である。
- (4) 新生児の頭の骨には、大泉門と呼ばれる隙間が開いている。これは、狭い産道を通るためのものであるが、生後()歳半頃には閉じる。

ア 1 イ 3 ウ 7 エ 18

2 次の文で正しいものには○、誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) 母乳は与え続けないと分泌が悪くなるので、飲ませないときは搾乳をし、冷凍保存をすることができる。
- (2) 新生児期の生後数日間において、出生体重の5～10%の体重減少を自然的体重減少という。
- (3) 生後1か月を過ぎたら、戸外の空気に慣れるため外気浴をするが、からだを鍛えるためというよりも、日光に慣らしていくためのもので、強い直射日光は避けるようにする。
- (4) 自分で衣服の着脱ができ、必要に応じて調整することができるようになるのは、4歳ころからである。

3 次の文を読んで、関係の深いものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 離乳食の進め方で、7、8カ月頃の離乳食の調理形態は()くらいの固さにする。
- (2) 食事、排泄、衣服の着脱、清潔など、日々の生活の中で、習慣化して身に付ける行為を()と呼ぶ。

ア 舌でつぶせる イ 歯ぐきでつぶせる ウ 基本的生活習慣
エ 社会的生活習慣

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2				3	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------